

稲永スポーツセンター主催講座の講師対応報告



名古屋自然保護官事務所は、5月11日に稲永スポーツセンター（名古屋市港区）が主催した講座「やってみようエコライフ～藤前干潟実習～」の講師対応を行いました。

本講座は、藤前干潟の漂着ごみや水質汚濁などの環境問題と保全活動について学び、身近なエコライフを実践するためのきっかけ提供することを目的として実施されました。

講座内では「藤前干潟についての講義」、「稲永ビジターセンター内の見学」、「干潟の生き物および漂着ごみの観察」を行いました。

最初に行った講義（詳細は右の表に記載）では、「藤前干潟の生き物と保全活動」として藤前干潟の歴史、生き物、環境問題、保全活動をスライドや映像で紹介した後、藤前干潟の環境を守るための身近なエコライフについて考えました。

続いて、稲永ビジターセンター内の見学をし、環境配慮のために設置されている設備などの紹介をしました。

最後に、稲永ビジターセンター近くの干潟へ行き、干潟の観察を行いました。講座実施日は雨天だったため、当初計画していた干潟に入っただけの観察は実施できませんでしたが、堤防の上からシギなどの野鳥や漂着ごみの観察を行いました。

受講者の皆さんはとても熱心に話を聴いていただきました。また、雨が降っていたものの、チュウシャクシギやトウネンなどのシギが干潟の上で餌をついばむ様子が間近で見られたので、干潟観察も喜んでいただけました。



* 講義の様子



* 漂着ごみの観察



* チュウシャクシギ



* トウネン

◆講座の概要◆

実施日時：平成25年5月11日（土）9:30～11:30

場所：稲永ビジターセンター

対象：一般（計3名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆講義の内容◆

タイトル	藤前干潟の生き物と保全活動
1. 藤前干潟の位置と特徴	都会にある藤前干潟の紹介
2. 歴史	埋め立てから守られた藤前干潟
3. 保全のしくみ	鳥獣保護区とラムサール条約について
4. 生き物	底生生物と鳥類の紹介 食物連鎖について
5. 抱える課題	希少種、水質汚濁、漂着ごみについて
6. 保全活動	ごみ清掃活動などの紹介 名古屋自然保護官事務所の仕事の紹介
7. まとめ～やってみようエコライフ～	私たちにもできることを考えてみよう

名古屋自然保護官事務所では、藤前干潟などの生き物のおもしろさや、大切さ、環境保全へ興味を抱くきっかけとなるような出前講座を行ってきたいと思います。興味関心のある方は、名古屋自然保護官事務所まで気軽にお問い合わせください。

■名古屋自然保護官事務所■

TEL：052-389-2877 FAX：052-389-2878

MAIL：WB-NAGOYA@env.go.jp

* 藤前干潟のHP

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

2013年5月13日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 野村